

山行報告書

報告書作成

2011年12月11日

山名 [山域]	山伏岳(やんぶしだけ)[南アルプス南部安部山脈]	目的と方法	冠雪した富士山、南アルプスの展望
登山期間	2011年12月10日(土)	山行形態	日帰り登山
参加人数	6名		

行動記録

◆12月10日(土) 市民病院駐車場(5:05-5:20)⇒岡崎IC(5:30)⇒牧の原SA(6:30-6:37)⇒静岡IC(6:57)⇒駐車スペース(8:11-8:30)
 ---大岩(9:13)---蓬峠(10:00-10:10)---牛首(11:30)---山伏岳頂上(11:40-11:53)---牛首(12:00)---山伏小屋(12:10-12:50)
 ---蓬峠(14:00-14:10)---大岩(14:36)---駐車スペース(15:15-15:26)⇒黄金の湯(15:40-16:36)⇒静岡IC(17:53)⇒
 浜名湖SA(18:50-19:25)⇒岡崎IC(19:51)⇒市民病院駐車場(19:58)



メモ

- ・高速代: 岡崎-静岡
=1700円(休日ETC割引)
- ・梅ヶ島新田温泉黄金の湯
入浴料=500円/人
12/1-3/31: 9:30~16:30
その他 : 9:30~17:30
時間通りに終了するので
ご注意ください。

日誌 市民病院駐車場に時間通りに集合。月がくっきり見え、本日の晴天を約束してくれる。高速道路も順調で静岡ICから県道29号線に入る。最後のコンビニ(サークルK)で食糧を購入。大谷崩との分岐を左の林道に入ると未舗装道路となる。数分で駐車スペースに到着。すでに5、6台の車があるがほとんどが地元「静岡」ナンバー。身支度をして出発。西日陰沢沿いの道を進むとモノレールがある。丸太橋はやや傾いており飛び石伝いに渡るとワサビ田跡がある。一部は栽培している。さらに丸太橋を渡り杉林の中を登行。30分弱で大岩。看板には「巨岩」とある。大岩の後ろには荒廃したワサビ小屋がある。小休止して蓬峠へ。工事の発破の音が鳴り響いてくる。休憩後緩やかな登り。10分ほどで振り返ると富士山が姿を見せ始める。左手には駿河湾が見えてくる。トラバース道のようなゆるい傾斜。ところどころ雪が表れる。1-2cm程度の積雪。牛首分岐を過ぎると笹と枯れ木の頂上へ。富士山がすそ野の方まで姿を見せる。南アルプス方面の山には雪が思った以上についている。駿河湾も見える。記念撮影をして牛首分岐まで戻り、山伏小屋方面へ。10分程度の下り。山伏小屋は意外と大きく、詰めれば30人程度は寝られそうである。小屋の中で昼食。貸切状態。小屋の外にある温度計は-2℃をさしている。昼食後、牛首分岐まで登り返し、往路をのんびりと下山。3時過ぎに駐車スペースへ下山。黄金の湯までは車で10分程度。弱アルカリの透明な温泉。ぬるぬる感が何とも言えない。冬季は16時半までの営業です。浜名湖SAで精算+軽めの夕食を取り市民病院駐車場に20時前に到着しました。

* ルート中、数回丸太橋を渡りますが、増水した場合には徒渉が難しくなる可能性があります。増水が予想されるときは避けた方が良いでしょう。